

縁崎二中だより

教育目標《重点》

心身ともに健康で・豊かな心をもち・深く考え・自ら学ぶことの できる生徒の育成

学校(校内)評価のまとめ

子なくなどり、計画してる		עט	1	-
教務関係 評 価 項 目	А	В	С	D
① 学校行事、年間計画は適切であったか。	5 0	4 6	4	0
② 自分の教科の年間授業時数は確保されたか。	3 7	5 5	7	4
③ 時間割変更や補教等の連絡はスムーズにできたか。	7 2	28	0	0
④ 通知表の内容(形式)は適切であったか。	7 5	2 1	4	0
⑤ 転出入の手続きはスムーズに行われたか。	8 3	1 7	0	0
教科 評価項目	А	В	С	D
① 指導法を工夫し、基礎的・基本的事項への 配慮がなされているか。	4 2	5 0	7	0
② 教材教具を活用した授業がなされているか。	3 5	5 4	11	0
③ 適切な評価がなされていたか。	3 9	6 1	0	0
道徳平岡頃目	Α	В	С	D
① 時間が確保され、年間指導計画にそって行われたか。	4 3	50	7	0
② 教材、資料は効果的に活用できたか。	50	4 3	7	0
③ 生徒の個に応じた指導が工夫されたか。	2 9	60	10	0
④ 道徳的心情を育て、望ましい人間関係が育つよう配慮したか。	3 6	6 4	0	0
読書 評価項目	А	В	С	D
① 朝読書等(親しむ)の時間は、計画通り実施で きたか。	50	4 6	4	0
② ①は効果的に実施することができたか。	3 2	50	1 4	4
③ 読書活動(学ぶ)の時間は、5時間以上実施できたか。	3 7	4 8	7	7
④ ③は効果的に実施することができたか。	2 2	5 2	2 2	4
特別活動 評 価 項 目	А	В	С	D
① 学級活動を計画的に進め、規律ある学級作りができたか。	4 9	5 7	4	0
② 協力して学校行事を成功させる喜びを生徒に 体験させられたか。	5 7	4 3	0	0
③ 意欲的な生徒会活動ができたか。	3 9	5 7	4	0
進路指導 評 価 項 目	Α	В	С	D
① 指導計画は適切であったか。	4 6	5 4	0	0
② 各学年別の指導計画に基づき共通理解のもと 実践できたか。	5 4	4 3	4	0
③ 資料の収集と活用につとめたか。	4 6	4 3	1 1	0
総合的な学習 評 価 項 目	Α	В	С	D
① 生徒や学年の実態に応じた内容が設定されていた。	5 4	3 9	7	0

A…よい B…ややよい C…やや?	ト十分(ひ…小十分	〕 (数字は%)
-------------------	-----------	----------

A…よい B…ややよい C…やや不十分 D…不十分 (数字は%)					
視聴覚 評 価 項 目	А	В	С	D	
① 情報教育(パソコン室管理・利用など)は推進されていたか。	3 3	4 6	2 1	0	
② 視聴覚教材の管理・活用は適切に行われて いたか。	4 3	3 6	1 4	7	
③ 校内放送(連絡・チャイムなど)は適切であったか。	5 7	3 9	7	0	
図書 評価項目	А	В	С	D	
① 図書室の管理・運営等は適切であったか。	4 3	50	4	3	
② 図書の購入計画・内容は適切であったか。	4 8	5 2	0	0	
生活指導 評 価 項 目	А	В	С	D	
① 今年度の生活指導の重点は適切であったか。	5 4	4 6	0	0	
② 生活指導の組織の編成・指導体制は適切であったか。	3 9	5 7	4	0	
③ 生活指導の意義についての共通理解がなされているか。	3 4	5 5	1 1	0	
④ 情報交換等は密に行われていたか。	3 8	5 4	8	0	
⑤ 保護者への啓蒙・協力をはかることができたか。	1 7	69	1 4	0	
⑥ 問題を抱えた生徒の発見・指導・家庭との連絡は効果的になされたか。	28	5 9	7	6	
⑦ 生徒をよく理解し、一人ひとりを生かすよう 指導できたか。	1 4	7 6	1 0	0	
⑧ 学校生活の決まりは守られていたか。	1 7	5 5	2 8	0	
⑨ 学校生活の決まりは現状でよいか(服装・頭髪など)。	4 1	5 9	0	0	
⑩ 登校時の指導は現状でよいか。	5 2	3 1	1 4	3	
① 掲示物の管理・掲示方法・期間など適切であったか。	5 2	3 5	1 0	3	
① 避難訓練の計画は現状でよいか(火災・地震 ・消火訓練など)。	6 9	28	3	0	
① 避難訓練において、目的・方法は共通理解・ 実践ができていかたか。	6 6	3 1	3	0	
④ 避難方法は現状でよいか(経路・点呼な ど)。	6 2	3 1	7	0	
⑮ 安全指導は現状でよいか。	6 6	3 1	3	0	
⑥ 施設設備の安全管理・使用方法は現状でよい か。	6 1	3 6	3	0	
教育相談 評 価 項 目	А	В	С	D	
① 不登校生徒に対応した指導ができたか。	3 1	5 9	10	0	
② いじめ問題に対応した指導ができたか。	4 5	5 2	3	0	

② 生徒の興味・関心に基づいた主体的な学習を 展開できたか。	4 3	5 0	7	0
③ 家庭・地域社会の協力(社会人講話等)や地域 社会の関連施設など積極的な活用がなされた か。	3 2	50	18	0

③ スクールカウンセラーや外部機関との連携な ど適切に行えたか。	5 9	4 1	0	0
④ 特別委員会は機能していたか。	6 3	3 4	3	0

学校(校内)評価のまとめ

		0_		
生徒手帳・生徒会 評 価 項 目	А	В	С	D
① 生徒手帳・襟章・名札など発注・管理は適切であったか。	8 6	1 4	0	0
② 拾得物の保管、返却など適切に行われていたか。	79	2 1	0	0
③ 生徒会活動は活発におこなわれていたか。	6 1	3 9	0	0
④ 生徒会役員選挙は現状のままでよいか。	6 2	28	7	3
⑤ 生徒総会は現状のままでよいか。	63	3 4	3	0
⑥ 各委員会の活動は活発に行われていたか。	5 2	4 8	0	0
⑦ 委員会の種類・数は現状のままでよいか。	6 6	3 4	0	0
部活・美化・営繕 評価項目	А	В	С	D
① 部活動の開設方法は現状でよいか(内容・顧問の持ち方・活動場所)。	5 0	4 3	4	3
② 部活動の決まりは守られているか(活動時間など)。	7	6 1	18	1 4
① 清掃活動はきちんと行われていたか。	28	6 2	10	0
② 清掃分担は現状でよいか。	4 1	3 8	1 4	7
③ 清掃方法は現状でよいか。	5 5	3 8	4	3
④ 清掃用具の管理はきちんとなされていたか。	3 8	48	10	4
保健・給食 評 価 項 目	А	В	С	D
① 健康診断(内科·歯科等)など年間計画は適切 であったか。	7 5	2 1	4	0
② 健康指導に関する共通理解はできていたか。	6 6	3 1	3	0
③ 給食指導に関しての共通理解・実践ができたか。	5 5	4 1	3	0
④ 食育(給食・健康指導など)を通して生徒の健康意識の向上が図れたか。	5 2	3 8	10	0
.			l	

$\Delta \cdots \downarrow ()$	R…わかよい	C…やや不十分	D…不十分	(数字は%)

A…よい B…ややよい C…やや不十分	D…小-	F分 ((数字は	%)
学年・学級 評 価 項 目	А	В	С	D
① 学年の指導目標、指導計画は適切であった か。	6 1	3 9	0	0
② 学年間の連絡や調整は図られていたか。	6 4	2 1	1 4	0
③ 学年・学級目標の効果的・継続的な指導ができたか。	3 6	5 4	1 0	0
④ 学年・学級経営の反省が適宜行われ、工夫改善に努めたか。	6 1	3 2	7	0
⑤ 担任は家庭との連携を密にし指導を進め、保 護者の理解・協力が得られたか。	5 9	4 1	0	0
⑥ 学年行事は計画的に進め、成果を上げることができたか。	6 4	3 6	0	0
⑦ 教室の美化など、教育環境の整備が図られたか。	63	3 7	0	0
⑧ 学活の時間は計画的に運用できたか。	3 6	6 1	3	0
⑨ 学年の総合的な時間は計画的に活用されたか。	6 1	3 9	0	0
経理・出納 評 価 項 目	А	В	С	D
① 学校予算の編成、執行は適切であったか。	4 6	5 4	0	0
② 私費会計の扱いについて適切であったか。	5 7	4 3	0	0
施設・設備 評価項目	А	В	С	D
① 校舎等の点検、補修は適切かつ速やかに行われていたか。	5 7	3 9	4	0
② 戸締まり、消火等 校内点検は適切に行われ ていたか。	4 1	4 1	18	0
③ 物品の管理、活用は適切に行われていか。	5 4	3 9	7	0
家庭・地域 評価項目	А	В	С	D
① 家庭教育、家庭との連携。	2 5	6 1	1 4	0
② PTAとの連携、PTA役員など保護者どう しの連携。	2 9	6 1	10	0
③ 役所、相談センターなど関係諸機関との連携。	3 2	6 1	7	0
④ 小学校、高校、地域社会との連携。	3 2	68	0	0

前号では、生徒と保護者の皆様の学校評価の結果を掲載いたしました。本号は教職員の校内評価の結果です。 評価・反省(校内)をうけて、今年度の反省点と来年度へ向けての改善点を、各分掌や職員会議で話し合いを行いま した。

- ・授業時数確保では、例年授業カットを極力しないようにしているが、さらに努力していく必要がある。・休日などの関係で月曜日の授業がなくなることが多く困ったということなので、来年度は月曜日の授業と他の曜 日の授業を入れ替えるなどの工夫をしていく。
- ・朝読書の時間を確保するために時程の見直しも必要である。(来年度は確保できたが、再来年度は難しくなるの で検討が必要になる。)
- ・読書の時間を充実させるため、より計画的に取り組む必要がある。
- ・生活指導の方針に対しての共通理解はなされているが、実践面でもさらに共通理解を図る必要がある。
- ・部活動のきまりが守れていない部分があるので、再度確認し共通実践していく。

上記の点についてはこれからより具体的な方策を検討し、よりよき教育活動の実践に努めていきたいと思っていま す。今後も教職員一同、生徒の基礎学力の充実と健全育成に向けて一層精進していく決意です。ご協力とご支援をど うぞよろしくお願いいたします。



